

*この記録は、PTAの皆さんに整理をしていただいたものです。

(資料二) 伊奈波中学校の沿革史

〈昭和二二年度〉

一九四七・五・三

岐阜市立第一中学校として開校する。校下は金華小学校、京町小学校の二校下とする。場所は金華小学校に併置される。学校長に 深浦泰平先生 就任。学級数一三学級（一年八、二年四、三年一）、生徒数七〇三名。新学籍簿研究発表会が開かれる。

一九四八・三・一二

〈昭和二三年度〉

一九四八・四・二三

校区変更のため明德小学校が校下となる。学級数二六学級（二年一一、二年一二、三年三）、生徒数一五二二名。場所は金華小学校と則武小学校南校舎（一、三年は金華小学校、二年は則武小学校）

九・一

金華中学校と校名変更される。（校区変更のため、明德小学校区は明郷中学校に編入され、新しく島の早田区と則武の新田区が加わる）学級数二三学級（一年一〇、二年一〇、三年三）、生徒数一三五四名。場所は金華小学校（一年七）女子商業学校（一年三、三年三）則武新屋敷（二年一〇）

一九四九・一・一〇

則武校舎に二階建八教室完成する。女子商業学校教場の六学級が移転する。

二・二一

岐阜市立伊奈波中学校と校名が変更される。

〈昭和二十四年度〉

一九四九・四・一

学級数二九学級（一年九、二年一〇、三年一〇）生徒数一五四七名。

四・四

金華教場から則武校舎に移転する。全校生徒がはじめて一緒になって合併完了する。

六・一八

新校舎落成記念式典挙行される。展覧会、余興バザーなどが行われる。

六・二二

新校舎落成記念行事として、学校教育計画、PTA活動研究発表会が行われる。

八・二〇

学校長に 福手政雄先生 就任、前校長 深浦泰平先生は岐阜県視学官に就任される。

十・二〇

校舎前面、運動場埋立事業の第一期分が完了する。（二〇〇〇坪）

一九五〇・二・一五

体育用物置の建築が完了する。（二二坪）西南舎中央廊下の建築が完了する。

（九坪）

〈昭和二十五年〉

一九五〇・四・一

学級数三二学級（一年一二、二年九、三年一二）、生徒数一六八二名。

八・二七

自転車置場完成する。（二五坪）

一九五一・二・一

新校舎落成。（二階建一三〇坪）

〈昭和二十六年〉

一九五一・四・一

学級数二八学級（一年一〇、二年九、三年九）、生徒数一五六〇名。

一九五二・三・一

理科室、音楽室完成する。（七〇坪）

〈昭和二十七年〉

一九五二・四・一

学級数二八学級（一年一〇、二年八、三年一〇）、生徒数一五七一名。

八・二九

宿直室完成する。（二〇・五坪）前宿直室は倉庫に変更される。

〈昭和二十八年〉

一九五三・四・一

学級数二八学級（一年一一、二年九、三年八）、生徒数一五九九名。

〈昭和二十九年〉

一九五四・四・一

学級数三二学級（一年一三、二年一〇、三年九）、生徒数一七七三名。

七・二〇

自転車置場完成する。（二〇坪）

〈昭和三十年〉

一九五五・四・一

学級数三五学級（一年一三、二年一二、三年一〇）、生徒数一九〇三名。

七・六

南舎新築校舎が完成する。

七・二〇

研究物「基礎学力向上対策」が発行される。

〈昭和三十一年度〉

一九五六・四・一

学校長に 松田充先生 就任、前校長 福手政雄先生は長良中学校長に就任される。学級数三七学級（一年一三、二年一二、三年一二）、

生徒数二〇〇二名。

新校舎が完成する。（六教室）

四・二七

自転車置場と便所（生徒用、職員用）が完成する。

九・一

放送室が完成する。防火用水池を稚美池と命名する。

一一・一三

西校舎完成する。

一二・一二

研究物「わが校の統計教育」が発行される。

一九五七・二・一〇

中学校創立一〇周年記念として校門と正門が完成する。

二・二三

研究物「保健体育の実態と対策」が発行される。

三・一〇

西門と馬車廻しが完成する。

〈昭和三十三年度〉

一九五七・四・一

学級数三四学級（一年一〇、二年一二、三年一二）、生徒数一八七九名。

一九五八・一・一〇

音楽室と調理室が完成する。

〈昭和三十三年度〉

一九五八・四・一

学級数三三学級（一年九、二年一一、三年一三）、生徒数一八三一名。

一一・一四

校歌発表会

〈昭和三四年度〉

一九五九・四・一

学級数三二学級（一年一二、二年九、三年一一）、生徒数一七八九名。

〈昭和三五年度〉

一九六〇・四・一

学級数三八学級（一年一七、二年一二、三年九）、生徒数一九六二名。

五・九

新体育館竣工が行われる。

九・九

北舎四教室を北運動場へ移転する。

一〇・一〇

研究物「本校における読書感想文」が発行される。

一九六一・三・一〇

国旗掲揚塔が完成する。

三・三〇

北舎二教室を北運動場へ移転する。

三・三一

体育館を仕切り、四教室を作る。体育館渡り廊下が完成する。

〈昭和三十六年度〉

一九六一・四・一

学級数四五学級（一年一六、二年一七、三年一二）、生徒数二二一九名。

四・二八

新築校舎（鉄筋三階建）が完成する。自転車置場（体育館東側）が完成する。

一一・二四

新築校舎九教室増築分が完成する。

一九六二・二・二九 研究冊子「技術家庭科施設設備の充実と活用」が発行される。
三・一〇 文化誌「いなば」が創刊される。

〈昭和三十七年度〉

一九六二・四・一 学級数四八学級（一年一四、二年一六、三年一八）、生徒数二四二一名。
一・一七 北舎木造二階建西端二教室の取壊し工事が完了する。

一・二一〇 研究冊子「図書館」が発行される。

一九六三・一・一〇 給食室の竣工式が行われる。

一・二二二 北舎六教室が原因不明の火災のために焼失する。

二・一六 第一〇回東海三県学校図書館コンクールで最優秀賞を受ける。

三・二六 増築校舎六教室が完成する。

〈昭和三十八年度〉

一九六三・四・一 学校長に 林 弘司先生 就任、前校長 松田充先生は本荘中学校長に就任。

学級数四四学級（一年一三、二年一四、三年一七）、生徒数二一五八名。

七・二六 増築校舎六教室と玄関、階段が完成する。

〈昭和三十九年度〉

一九六四・四・一 学級数四一学級（一年一三、二年一三、三年一五）、生徒数一九〇六名。

七・一 焼却釜が完成する。

八・三一 東便所が増築される。

一一・六 県教委指定の「教育計画に位置づけられた資料センター」のテーマで研究発表会がもたれる。（三八・三九年度二年間の継続研究）

一二・二一 本館北側の庭園が完成する。

〈昭和四〇年度〉

一九六五・四・一 学級数三八学級（一年一二、二年一二、三年一四）、生徒数二七一七名。

九・一 正面玄関の校門が完成する。正面玄関の東に「母子像」が完成する。体育館入口に「大時計」が完成する。

一一・一 東校門が完成する。

〈昭和四一年度〉

一九六六・四・一 学校長に 横山栄助 先生就任、前校長 林 弘司 先生ご退職。

学級数三五学級（一年一一、二年一二、三年一二）、生徒数一五五二名。

四・一〇 自転車置場が完成する。

七・一〇 女子更衣室が完成する。（五坪）

一一・二一 第一〇回文化祭がおこなわれる。

- 一九六七・二・ 図書館 東海三県図書館コンクールで特別賞を受ける。
- 一九六七・二・一四〇六 第一五回伊奈波中作品展丸物八階で開かれる。
- 三・一〇 南校舎が完成する。

〈昭和四二年度〉

- 一九六七・四・一 学級数三五学級（一年一二、二年一一、三年一二）、生徒数一五二二名。
- 七・二三 七コース二五メートルのプールが完成する。
- 九・ 創立二〇周年記念体育大会が県営グラウンドでおこなわれる。
- 一〇・三四二五 学校長横山栄助先生ヨーロッパへ教育視察に行かれる。
- 一一・六 学校新聞「いなば」第一一五号に達する。
- 一一・二〇 中学校二〇周年記念式典行事として、球技大会、文化祭、講演などがおこなわれる。
- 一九六八・二・ 二〇周年の記念誌が発行される。

〈昭和四三年度〉

- 一九六八・四・一 学級数三五学級（一年一二、二年一二、三年一二）、生徒数一四九八名。
- 一二・一一 各教室にガストープが設置される。
- 一九六九・二・五 新校舎三教室が完成する。

〈昭和四四年度〉

- 一九六九・四・一 学校長に 野田 満先生 就任、前校長 横山栄助先生は梅林中学校長に就任。学級数三五学級（一年一一、二年一二、三年一二）、生徒数一四九六名。
- 八・ 給食室をガスに切り替える。ガス釜使用が始まる。
- 一九七〇・三・ 中舎の便所が水洗となる。

〈昭和四五年度〉

- 一九七〇・四・一 学級数三四学級（一年一一、二年一一、三年一二）、生徒数一四四五名。

〈昭和四六年度〉

- 一九七一・四・一 学校長に 加藤義勝先生 就任、前校長 野田 満先生は美濃教育事務所長に就任。

一二・

学級数三四学級（一年一二、二年一一、三年一二）、生徒数一四四〇名。
視聴覚教室が完成する。

〈昭和四七年度〉

- 一九七二・四・一 学級数三五学級（一年一二、二年一二、三年一二）、生徒数一四八三名。
- 六・一 野球用バックネットが完成する。

〈昭和四八年度〉

一九七三・四・一 学級数三六学級（一年一二、二年一二、三年一二）、生徒数一五〇八名。

六・一三 新体育館落成式がおこなわれる。

一九七四・三・一 伊奈波中学校内に県立整肢学園の特殊学級二クラスが併設される。

〈昭和四九年度〉

一九七四・四・一 学級数三七学級（一年一二、二年一一、三年一二、特殊学級二）、

生徒数一五二七名。

〈昭和五〇年度〉

一九七五・四・一 学校長に神谷福次郎先生就任、前校長加藤義勝先生ご退職。

学級数三七学級（一年一二、二年一二、三年一一、特殊学級二）、

生徒数一五一八名。

〈昭和五一年度〉

一九七六・四・一 学級数三七学級（一年一二、二年一一、三年一二、特殊学級二）、

生徒数一四九八名。

一一・一

音楽室、理科準備室、更衣室（プレハブ）が北舎南に完成。

〈昭和五二年度〉

一九七七・四・一 学級数三七学級（一年一二、二年一二、三年一一、特殊学級二）、

生徒数一五〇四名。

〈昭和五三年度〉

一九七八・四・一 学級数三六学級（一年一〇、二年一二、三年一二、特殊学級二）、

生徒数一四六三名。

〈昭和五四年度〉

一九七九・四・一 学級数三二学級（一年九、二年一〇、三年一二）、生徒数一三三四名。

整肢学園が岐阜県立希望ヶ丘養護学園と改名し、独立校として発足する。

一九七九・六・二五 新校舎完成する。（校長室、職員室、放送室、視聴覚室、理科室、図書室、

普通教室二）。新正門（東門）完成する。北舎四教室と保健室を普通教室に

改造する。

〈昭和五五年度〉

一九八〇・四・一 学級数三〇学級（一年一一、二年九、三年一〇）、生徒数一二八八名。

〈昭和五六年度〉

一九八一・四・一 学校長に 住 積二郎先生 就任、前校長 神谷福次郎先生ご退職。

学級数三〇学級（一年一〇、二年一一、三年九）、生徒数一二八九名。

六・ 既設木造校舎（技術家庭教室）を解体する。

一九八二・三・三一

南舎木造二階建校舎解体整地工事おこなわれる。(技術、保健、校務、美術、生徒会、理科、理科準備室)北舎東木造二階建校舎解体整地工事おこなわれる(調理、音楽室)。西木造体育館倉庫解体工事完了する。プレハブ倉庫、プレハブ体育倉庫新設される。校舎改築記念として、PTAより「考える人」をとりまく造園工事をおこなう。

〈昭和五七年度〉

一九八二・四・一

学級数三一学級(一年一〇、二年一〇、三年一一)、生徒数一三四五名。

九・三〇

北舎二・三階教室南側手すり取り付け工事完成する。

一九八三・一・二八

旧体育館への渡り廊下が完成する。

二・一

中庭給食室裏のタイル舗装完了する。

〈昭和五八年度〉

一九八三・四・一

学級数三一学級(一年一一、二年一〇、三年一〇)、生徒数一三三五名。

六・一〇

文部省指定保健体育科格技研究発表会がおこなわれる。(五七・五八年度二年連続)

一九八三・一二・一二

プール北側に倉庫が新設される。

一九八四・三・三一

北舎一・二階廊下階段をビニール張に改修する。

〈昭和五九年度〉

一九八四・四・一

学校長に 内田英夫先生 就任、前校長 住 積二郎先生ご退職。

八・一〇

学級数三〇学級(一年一〇、二年一〇、三年一〇)、生徒数一三五〇名。

九・二五

北舎教室の蛍光灯を全部二灯用に改修する。

九・

北舎一階西便所の改築が完了する。

一九八五・三・

北舎東出口手洗場が新設される。北舎三階(廊下)ビニール張に改修される。

〈昭和六〇年度〉

一九八五・四・一

学級数三〇学級(一年一〇、二年一〇、三年一〇)、生徒数一三四八名。

一一・二六

岐阜県中学校国語科研究発表会が開催される。

一九八六・一・一六

第一回「凌雲の集い」が実施される。

〈昭和六一年度〉

一九八六・四・一

学級数三一学級(一年一〇、二年一〇、三年一一、うち特殊学級一)、

生徒数一三〇二名。特殊学級(相談学級)が開設される。

九・一九

乗鞍青年の家「自然教室」に三泊四日に参加する。

- 一一・一五 旧体育館解体整地工事が完成する。
- 一二・二六 金工室解体整地工事が完成する。
- 一九八七・一・一六 第二回「凌雲の集い」が実施される。

- 一・三二 彫塑室を特殊相談室に改装する。
- 二・二八 木工室を彫塑室に改装する。
- 三・一〇 格技棟と部室（七室）と渡り廊下が完成する。

〈昭和六二年度〉

- 一九八七・四・一 学級数三〇学級（一年九、二年一一、三年一〇、うち特殊学級二）、生徒数一二四七名。特殊学級が二年目を迎える。
- 六・二二 創立四〇周年記念格技棟竣工式がおこなわれる。東正門前造園が完成する。
- 八・ 岐阜県青少年吹奏楽団結成二五周年記念演奏旅行に内田校長団長・福井先生生徒指導担当・笹野先生保健担当・三年山本祥美さん演奏者として八日間の中国研修旅行に参加する。
- 一〇・四 創立四〇周年記念体育祭PTA協賛で運動場にて実施される。
- 一〇・八 ECウィークでECヨーロッパ視察団三名来校する。
- 一〇・一二 創立四〇周年記念行事として全校生徒の人文字による航空写真を撮影する。

- 一一・六七 創立四〇周年記念文化祭PTA協賛で実施される。
- 一九八八・一・一六 第三回「凌雲の集い」が実施される。

〈昭和六三年度〉

- 一九八八・四・一 学校長に 林 喜八郎先生 就任、前校長 内田英夫先生ご退職。
- 一一・ 学級数二八学級（一年九、二年九、三年一〇）、生徒数一一七六名。
- 一一・二二 岐阜市教育委員会イタリア訪問団に学校長参加。
- 一九八九・一・ 岐阜県同和教育研究会授業公開。

〈平成元年度〉

- 一九八九・四・一 学級数二六学級（一年八、二年九、三年九）、生徒数一〇六八名。
- 一九九〇・二・一 第五回「凌雲の集い」が実施される。
- 三・一 北舎便所（三階建）完成。

〈平成二年度〉

- 一九九〇・四・一 学級数二五学級（一年八、二年八、三年九）、生徒数九六三名。
- 一九九一・三・一 第六回「凌雲の集い」が実施される。

〈平成三年度〉

- 一九九一・四・一 学級数二四学級（一年八、二年八、三年八）、生徒数九〇七名。
- 九・ PTAより体育祭優勝旗寄贈、併せて校旗修理。
- 一九九二・一・ 運動場整地完了。

- 一・ 第七回「凌雲の集い」が実施される。
- 二・ パソコン教室完備。（パソコン二二台設置）
- 三・ 重層渡り廊下完成。

〈平成四年度〉

- 一九九二・四・一 学校長に 尾崎和美先生 就任、前校長 林 喜八郎先生ご退職。
- 五・ 学級数二三学級（一年七、二年八、三年八）、生徒数八七〇名。
- 一一・ 岐阜市の「特色ある学校づくり」にプラスバンド部が創設される。
- 一九九三・一・ 岐阜市友好都市親善使節団派遣。（イタリア・フィレンツェ）
- 第八回「凌雲の集い」が実施される。

〈平成五年度〉

- 一九九三・四・一 学級数二二学級（一年七、二年七、三年八）、生徒数八二九名。
- 五・ 岐阜市研究奨励校に指定される。
- 一九九四・一・ 第九回「凌雲の集い」が実施される。

〈平成六年度〉

- 一九九四・四・一 学級数二一学級（一年七、二年七、三年七）、生徒数七五〇名。
- 一九九五・一・ 第一〇回「凌雲の集い」が実施される。

〈平成七年度〉

- 一九九五・四・一 学校長に 山口正治先生 就任、前校長 尾崎和美先生ご退職。
- 一九九五・六・二三 学級数一九学級（一年六、二年七、三年六）、生徒数七〇九名。
- 一九九六・一・ 屋外大時計設置。
- 第一一回「凌雲の集い」が実施される。

〈平成八年度〉

- 一九九六・四・一 学級数二〇学級（一年七、二年六、三年六、院内一）、生徒数七〇六名。
- 九・一七 岐阜大学医学部付属病院内に病弱学級開設。
- 一一・一五 友好都市フィレンツェ市長来校、校内視察。
- 一九九七・二・一 第三ブロック同和教育研究発表。
- 一九九七・二・一 第一二回「凌雲の集い」が実施される。

〈平成九年度〉

- 一九九七・四・一 学級数一九学級（一年六、二年六、三年六、院内一）、生徒数六八一一名。

- 六・七 五〇周年記念事業として全校生徒の人文字による航空写真を撮影する。
- 一〇・三一 五〇周年記念事業として同窓会名簿を発刊。
- 一一・一一 五〇周年記念事業としてPTAと協賛で、市民会館にてオーケストラ鑑賞と講演会を行う。

〈平成一〇年度〉

- 一九九八・四・一 学校長 土田 鴻先生 就任、前校長 山口正治校長ご退職。
- 学級数一八学級（一年五、二年六、三年六、院内一）、生徒数六五一名。
- 岐阜市学校環境優良校表彰。

〈平成一一年度〉

- 一九九九・四・一 学級数一九学級（一年六、二年五、三年六、情緒一、院内一）、生徒数六四七名。情緒障害児学級新設。
- 姉妹校グラムシ中学校の生徒八名来校。PTA会員の所にホームステイし、交歓。
- 岐阜市学校環境衛生優秀校表彰。
- 全国PTA活動優良校表彰。
- 岐阜県体力優良校最優秀校表彰。

〈平成一二年度〉

- 二〇〇〇・四・一 学級数一九学級（一年六、二年六、三年五、情緒一、院内一）、生徒数六二一名。
- 岐阜市PTA団体表彰。
- グラウンド東側防球フェンス完成。
- 第三七回全国花いっぱいコンクール優良校表彰。
- 児童生徒の体力優秀校表彰 最優秀賞（中学校大規模校の部）
- 校内LAN設備工事完成。

〈平成一三年度〉

- 二〇〇一・四・一 学級数一九学級（一年五、二年六、三年六、情緒一、院内一）、生徒数六二九名。
- 岐阜市環境衛生優良校表彰。

〈平成一四年度〉

- 二〇〇二・四・一 学校長 酒井 寛先生 就任、前校長 土田 鴻先生ご退職。
- 学級数一八学級（一年五、二年五、三年六、情緒一、院内一）、生徒数五九二名。

〈平成一五年度〉

二〇〇三・四・一 学級数一七学級（一年五、二年五、三年五、情緒一、院内一）、生徒数五五一名。

七・

中学生の地域活動を充実するため、地区生徒会を立ち上げる。

〈平成一六年度〉

二〇〇四・四・一 学級数一五学級（一年四、二年五、三年五、情緒一）、生徒数五〇五名。

岐阜大学医学部移転に伴い、付属院内の病弱学級を岐北中学校に移籍する。

二〇〇五・一・

イタリア吟遊詩人リツカルド・マラスコ氏来校。

〈平成一七年度〉

二〇〇五・四・一 学校長 土田繁男先生 就任、前校長 酒井 寛先生ご退職。

学級数一六学級（一年六、二年四、三年五、情緒一）、生徒数五三四名。

中学校再編協議会が発足し、伊奈波中・明郷中・島中三校区の再編協議が開

始される。

〈平成一八年度〉

二〇〇六・四・一 学級数一六学級（一年五、二年六、三年四、情緒一）、生徒数五四五名。

〈平成一九年度〉

二〇〇七・四・一

学校長 岡本裕一先生 就任、前校長 土田繁男先生ご退職。

〈平成二〇年度〉

学級数一七学級（二年五、二年五、三年六、情緒一）、生徒数五七八名。

二〇〇八・四・一

学級数一六学級（二年五、二年五、三年五、情緒一）、生徒数五五二名。

1977	52	充 実 期		千種俊忠	白井 進		1,504	37
1978	53		神谷福次郎	中原二三夫	中島忠男		1,463	36
1979	54				加藤昌弘	鉄筋南校舎一部完成・東門完成、特殊 学級が希望ヶ丘養護学校として独立	1,334	31
1980	55				横山鐵三	伊奈波中学校区児童生徒を育てる連絡協議会設置	1,288	30
1981	56				河村 昇	鉄筋南校舎完成、南・北木造2階建校舎解体	1,281	30
1982	57		住積二郎	石川一成	小坂井純一		1,345	31
1983	58				川上善之	野球部全国大会出場し準優勝する(8.23)	1,335	31
1984	59				田中三郎		1,350	30
1985	60				関谷勝博	旧体育館解体、第1回「凌雲の集い」で自立心を育成(1.16)	1,348	30
1986	61	変	内田英夫	林万寿夫 田中和郎	山口 実	格技棟完成(3.10)	1,302	31
1987	62				杉原和彦	創立40周年記念行事(航空写真、体育祭、文化祭)	1,247	30
1988	63	動		林万寿夫	八田和彦	文部省指定同和教育研究発表会	1,176	28
1989	平元		林喜八郎	坂井 博	増田義明		1,068	26
1990	2	期			村地俊美	重層渡り廊下完成	963	25
1991	3				日比野攻		907	24
1992	4			白井 泰	波多野光裕		870	23
1993	5		尾崎和美		大野仁志		829	22
1994	6				村瀬洋介		750	21
1995	7			古瀬浩平	大野弘一	大学病院内に病弱学級開設	709	19
1996	8		山口正治		水野 信	創立50周年記念行事開催(航空写真・同 窓会名簿・講演会)	706	20
1997	9				熊崎謹治	情報教育設備整備	681	19
1998	10				国枝俊介		661	18
1999	11		土田 鴻		杉浦克彦		647	19
2000	12				大澤泰一		621	19
2001	13	改			浅野尚巳		629	19
2002	14				金森喜久雄	地区生徒会の設立	592	18
2003	15	革	酒井 寛		田中庸仁		551	17
2004	16				山内敏文	中学校再編協議会が開催される	505	15
2005	17	期	土田繁男	柴田伸昭	村瀬元宏		534	16
2006	18				細江智之		545	16
2007	19				矢島 真		578	17
2008	20		岡本裕一				552	16

(資料三) 伊奈波中学校校史 概略年表

西暦	年度	区分	校長名	教頭名	PTA会長名	主な出来事	生徒数	学級数
1947	昭22			?		第1中学校として開校(5.3)	703	13
1948	23		深浦泰平	?	井上英一	金華中学校と校名変更(9.1)	1,521	26
1949	24 8.20			?		伊奈波中学校と校名変更(2.11)し、現在地へ移転(4.4)	1,547	29
1950	25	創 立 期		?			1,682	32
1951	26				土川修三	新校舎落成(2.1)	1,560	28
1952	27		福手政雄			理科室、音楽室完成(3.1)	1,571	28
1953	28						1,599	28
1954	29				岩本藤吉		1,773	32
1955	30				加納勇雄	南舎新築校舎完成(7.6)	1,903	35
1956	31					西校舎完成(11.13) 北正門が完成(2.10)	2,002	37
1957	32						1,879	34
1958	33				藍川徳成	音楽室と調理室完成(1.10)、校歌制定	1,831	33
1959	34	学 校 建 設 期	松田 充	渡辺 定		旧体育館竣工式(5.9)	1,789	32
1960	35						1,962	38
1961	36				桜井多市	国旗掲揚塔完成(3.10)、鉄筋3階建校舎完成(11.24)	2,319	45
1962	37				佐合時治	給食室完成(1.10)、不審火により校舎(6教室)焼失(1.22)	2,411	48
1963	38				永井忠雄	増築校舎6教室、玄関、階段完成(7.26)	2,158	44
1964	39		林 弘司		加藤永三	金華橋が完成する(10.26)	1,906	41
1965	40				福島純三	岐阜国体開催	1,717	38
1966	41				毛利義光		1,552	35
1967	42		横山栄助			南校舎完成、創立20周年記念式典、プール完成	1,522	35
1968	43				藤田皖護		1,498	35
1969	44				北川英進		1,496	35
1970	45		野田 満		杉山甚逸		1,445	34
1971	46	充 実 期			梶浦 寛		1,440	34
1972	47				佐竹 博		1,473	35
1973	48		加藤義勝		恒川源一	新体育館(現在使用)落成式(6.13)	1,508	36
1974	49				若井秀一	整肢学園特殊学級併設	1,527	37
1975	50				伊藤一正		1,518	37
1976	51		神谷福次郎		鈴木秋四郎 山吉二郎		1,498	37

この本の作成は、左記の方々の理解と協力により作成されました。

○ 作成委員

・同窓会関係 大館慶縁(同窓会会長)

鈴木一子(京町)・南谷武弘(早田)・高橋 望(則武)

・PTA関係 細江智之(平成二十年度会長)

村瀬元宏(平成十九年度会長)・河合真奈美・松原由美子

山内敏文(平成十八年度会長)

・学校関係 岡本裕一(第十七代校長)・矢島 真(教頭)

土田繁男(第十六代校長)・柴田 伸昭(教頭)

○ 次の方々には、資料収集や原稿に目を通すなど、協力していただきました。

・平成十八年度〜平成二十年度PTA役員

・「歴代校長の会」の校長先生方

・小木曾詔子先生(伊奈波中学校)